

薩長土肥連携青少年交流事業実績 について



薩長土肥同盟推進協議会

事業概要

1 趣旨

薩長土肥4県の歴史や文化、風土を生かし、4県の高校生が幕末維新期の偉人やその志などを学び、相互に交流することにより、自らの郷土への愛着と誇りを育むとともに、物事を多角的に捉えることのできる広い視野と高い志を持つ、地域や日本をリードする人材を育成する。

2 事業内容

薩長土肥4県の高校生が、フィールドワーク等を通じて郷土の歴史や先人達の「志」や「行動力」などを学び、相互に交流を深め、「若者らしい新たな視点」を持って、自らの将来や地域・日本の未来について考え、グループワークにより「未来ビジョン」をまとめ、未来ビジョンの実現に向けた課題分析や課題解決に向けた企画の検討を行い、発表を行う。

■フィールドワーク

郷土の歴史や先人達の「志」や「行動力」を学び、自らの将来や地域・日本の未来について考える現地研修

研修先：仙巖園，尚古集成館，薩摩藩英国留学生記念館 ほか

■テーマ別フィールドワーク

「歴史・文化を活かした観光振興」，「地域経済・産業の活性化」など5分野についての現地研修

研修先：加治屋町，いづろ商店街 ほか

■グループワーク

自らの将来や地域・日本の未来について考え、テーマ別に課題分析，課題解決に向けた企画を検討・発表

会場：かごしま県民交流センター

3 開催日程

令和元年10月12日（土）～14日（月・祝） 2泊3日の宿泊研修

4 参加人数等

	1年生		2年生		3年生		合計
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	
鹿児島県	0	4	2	3	0	1	10
山口県	2	4	0	4	0	0	10
高知県	1	2	6	0	0	1	10
佐賀県	1	5	1	3	0	0	10
計	4	15	9	10	0	2	40

※高知県の3年生1名は体調不良のため、当日欠席

日程表

時間	10月12日(土)	10月13日(日)	10月14日(月・祝)
7:00		7:00 朝食(宿舎内)	7:00 朝食(宿舎内)
8:00		8:40 宿舎発(貸切バス①②)	8:40 宿舎発(貸切バス①②)
9:00		10:00 薩摩藩英国留学生記念館着 フィールドワーク(~11:30) 【薩摩藩英国留学生記念館】	9:00 発表会・ワークショップ(~12:00) 【かごしま県民交流センター】
10:00	10:30 高知県鹿児島空港着 空港発(貸切バス①)		
11:00	11:29 山口県・佐賀県鹿児島中央駅着 中央駅発(貸切バス②)	11:30 薩摩藩英国留学生記念館発(貸切バス①②) 11:40 昼食(弁当)／講話 【羽島交流センター】	
12:00	12:00 受付(~13:00) 昼食(弁当) 【かごしま県民交流センター】	12:30 羽島交流センター発 (貸切バス①②)	12:00 閉講式(~12:10) 【かごしま県民交流センター】 昼食(弁当)
13:00	13:00 開講式ほか(~14:40) ・オリエンテーション ・チームビルディングワークショップ	13:30 かごしま県交流センター着 フィールドワーク目的地で途中下車組あり テーマ別フィールドワーク(~16:00) (貸切バス)	13:00 かごしま県民交流センター発 13:20 鹿児島中央駅着(貸切バス①) 13:50 鹿児島空港着(貸切バス②)
14:00	14:09 高知県鹿児島中央駅着 中央駅発(貸切バス①)		
	14:40 かごしま県民交流センター発 (貸切バス①②)		
15:00	15:00 フィールドワーク(~18:00) ・知事挨拶(15時~ 尚古集成館) ・尚古集成館、仙巖園		
16:00	・南洲墓地 ・城山展望所	16:00 グループワーク(~18:30) 【かごしま県民交流センター】	
17:00			
18:00	18:00 城山展望所発(貸切バス①②) 18:30 夕食交流会(~20:00) 【鹿児島ワシントンホテルプラザ】	18:30 かごしま県民交流センター発 (貸切バス①②)	
19:00		18:45 夕食(~19:45) 【鹿児島ワシントンホテルプラザ】	
20:00	20:00 自由交流(リフレクションワークショップ) (~21:00) 【鹿児島ワシントンホテルプラザ】	19:45 自由交流(~21:00) ※メンターへの相談	
21:00	・三十三間堂		
22:00	宿泊 【鹿児島ワシントンホテルプラザ】		
宿泊等	・オリエンテーション等 かごしま県民交流センター 住所:鹿児島市山下町14-50 電話:099-221-6600 ・交流会、宿泊 鹿児島ワシントンホテルプラザ 住所:鹿児島市山之口町12-1 電話:099-225-6111	・グループワーク かごしま県民交流センター 鹿児島市山下町14-50 電話:099-221-6600 ・宿泊 鹿児島ワシントンホテルプラザ 住所:鹿児島市山之口町12-1 電話:099-225-6111	・グループワーク等 かごしま県民交流センター 鹿児島市山下町14-50 電話:099-221-6600

行程詳細

1日目： 10月12日(土)

時 間	内 容	備 考
12:00～13:00	○受付 ○昼食(弁当配布)	○会場:かごしま県民交流センター ○山口県・佐賀県からの参加者は鹿児島中央駅集合 (バスにて現地まで送迎) ○高知県からの参加者は鹿児島空港集合(バスにて現地まで送迎) ○鹿児島県からの参加者は現地集合
13:00～14:40	交流を深め、今回のテーマを深く把握するプログラム	
	○オリエンテーション(20) ○チームビルディングワークショップ(60) ・チームの仲を深めることを目的とした4人1組のチームによるグループワーク	【ファシリテーター】 ○鹿児島天文館総合研究所 Ten-Lab 理事長 永山由高氏
14:40～15:00	○移動(バス)	
15:00～18:00	郷土の歴史や先人たちの志を学ぶプログラム①	
	○フィールドワーク1(意見交換含む) ・磯地区(尚古集成館, 仙巖園等) ・南洲墓地 ・城山展望所 ※尚古集成館にて知事挨拶	【コーディネーター等】 ○NPO法人まちづくり地域フォーラム かごしま探検の会 代表理事 東川隆太郎氏 ○仙巖園学芸員 岩川拓夫氏
18:00～18:30	○移動(バス)	
18:30～20:00	○交流会 ・夕食会を兼ねた参加者同士の交流	○会場:鹿児島ワシントンホテルプラザ 三十三間堂
20:00～21:00	○自由交流(リフレクションワークショップ) ・初日の学びに関する確認や明日以降どのように学びを深めていくのかを確認	
	宿泊 (1人1部屋もしくは2人1部屋)	○鹿児島ワシントンホテルプラザ

※フィールドワークやグループワークは、原則として4人1組のチームごとで活動。
(鹿児島県, 山口県, 高知県, 佐賀県の各県から1人ずつの計4人で1グループ)

山口県・佐賀県:鹿児島中央駅到着予定時刻 11:29
高知県:鹿児島空港到着予定時刻 10:30 → (変更)
鹿児島中央駅到着予定時刻 14:09

2日目：10月13日(日)

時間	内容	備考
8:40	○出発(バス移動)	
10:00~11:30	郷土の歴史や先人たちの志を学ぶプログラム②	
	○フィールドワーク2(意見交換含む) ・薩摩藩英国留学生記念館	過去 【コーディネーター】 ONPO法人まちづくり地域フォーラム かごしま探検の会 代表理事 東川隆太郎氏 ほか
11:30~12:30	○昼食 ・歴史を活かしたまちづくりの取組 れいめい羽島協議会会長 枇榔秋信氏	○会場:羽島交流センター ○地元女性グループ「フェザープリンセス」による地元ならではの料理
12:30~13:30	○移動(バス)	
13:30~16:00 (移動含む)	物事を多角的に捉えることのできる広い視野を学ぶプログラム	
	○テーマ別フィールドワーク (チーム別行動) 下記5分野で地域活性化や地域振興 など地域・日本の未来について考察する。 ①歴史・文化を活かした観光振興 ②スポーツを活かした地域活性化 ③地域経済・産業の活性化 ④環境・自然・教育の未来 ⑤国際化・多文化共生の未来 ※主なスケジュールは別添のとおり	現在 【講師(メンター)】 ①NPO法人まちづくり地域フォーラム かごしま探検の会 代表理事 東川隆太郎氏 ②鹿児島ユナイテッドFC オフィシャルカフェ ユナはん 田仲正明氏 ③いづろ商店街振興組合 青年会長 有馬明治氏 (有馬明治堂代表取締役) ④NPO法人くすの木自然館 専務理事 浜本麦氏 ⑤株式会社ecommit 代表取締役社長 川野輝之氏 人事部部長代理 濱津綾乃氏
16:00~18:30 (移動含む)	課題を分析し、課題解決に向けた企画を検討するプログラム	
	○グループワーク ・未来ビジョンの検討・作成 各チームごとにフィールドワークで得られた課題と可能性をまとめ、企画書を作成する。 【企画書(プレゼンテーション資料)内容】 ①選定テーマ ②テーマが抱える課題 ③根本的な原因とその解決策 ④未来ビジョン ⑤学びや気づき (企画書は紙芝居スタイルで作成)	未来 ○会場:かごしま県民交流センター 【ファシリテーター】 ○鹿児島天文館総合研究所 Ten-Lab 理事長 永山由高氏 【テーブルファシリテーター】 ○鹿児島大学法文学部本田ゼミ ゼミ生
18:45~19:45	○夕食	○鹿児島ワシントンホテルプラザ
19:45~21:00	○自由交流 (夕食に引き続き)	○メンターへの相談 ・助言を仰ぎ、フィードバックを得る

3日目： 10月14日(月・祝)

時間	内容	備考
8:40	○出発(バス移動)	
9:00~12:00	<p style="text-align: center; background-color: #FFD700;">課題解決のストーリーや志を発表し共有するプログラム</p> <p>○発表会 ・プレゼンテーション (1チーム5分×10チーム) ・メンターからのフィードバック 等</p> <p>○リフレクションワークショップ ・3日間で学んだものの確認, 総括</p>	<p>○会場:かごしま県民交流センター 【ファシリテーター】</p> <p>○鹿児島天文館総合研究所 Ten-Lab 理事長 永山由高氏 【テーブルファシリテーター】</p> <p>○鹿児島大学法文学部本田ゼミ ゼミ生 【講師(メンター)】(予定)</p> <p>○NPO法人まちづくり地域フォーラム かごしま探検の会 代表理事 東川隆太郎氏</p> <p>○かごしまユナイテッドFC 代表 徳重剛氏 ほか</p>
12:00~12:10	○閉講式	○昼食(弁当配布)
	○解散 ○移動(バス)	<p>○山口県・佐賀県からの参加者は鹿児島中央駅までバスにて送迎</p> <p>○高知県からの参加者は鹿児島空港までバスにて送迎</p> <p>○鹿児島県からの参加者は現地解散</p>

山口県・佐賀県:鹿児島中央駅出発予定時刻 13:48
高知県:鹿児島空港出発予定時刻 14:55

テーマ別フィールドワークスケジュール(10月13日(日))

①歴史・文化を活かした観光振興(A・B班)

時間	内容	備考
13:30～15:30	○フィールドワーク ・加治屋町(歴史ロードほか) ・天保山公園(龍馬像ほか) ・かごしま水族館(新波止砲台跡ほか) ・石橋記念公園	○貸切バス途中下車 【講師(メンター)】 NPO法人まちづくり地域フォーラム かごしま探検の会 代表理事 東川隆太郎氏
15:30～15:45	○移動(バス)	○貸切バス
15:45～16:00	○講話・意見交換	○かごしま県民交流センター

②スポーツを活かした地域活性化(C・D班)

時間	内容	備考
13:30～15:45	○フィールドワーク ・鹿児島ユナイテッドFC オフィシャルカフェ(講話・意見交換) ・パブリックビューイング セッティングサポート, 観戦等	○貸切バス途中下車 【講師(メンター)】 鹿児島ユナイテッドFC オフィシャルカフェ ユナはん 田仲正明氏
15:45～16:00	○移動(バス)	○貸切バス

③地域経済・産業の活性化(E・F班)

時間	内容	備考
13:45～14:45	○講話・意見交換 ・かごしま県民交流センター4階 大研修室	【講師(メンター)】 いづろ商店街振興組合 青年会長 有馬明治氏 (有馬明治堂代表取締役)
14:45～15:45	○フィールドワーク ・天文館散策	
15:45～16:00	○移動(徒歩又はバス)	19:45～メンター相談はTen-Lab 永山氏対応

④環境・自然・教育の未来(G・H班)

時間	内容	備考
13:45～16:00	○講話・意見交換 ・かごしま県民交流センター1階 共生・協働センター	【講師(メンター)】 NPO法人くすの木自然館 専務理事 浜本麦氏

⑤国際化・多文化共生の未来(I・J班)

時間	内容	備考
13:45～16:00	○講話・意見交換 ・かごしま県民交流センター4階 大研修室	【講師(メンター)】 株式会社ecommit 人事部部長代理 濱津綾乃氏 19:45～メンター相談は代表取締役社長 川野輝之氏対応

講師一覧

グループワーク ファシリテータ（1日目～3日目）



永山 由高
 鹿児島天文館総合研究所Ten-Lab 理事長
 1983年 鹿児島県生まれ。鶴丸高等学校、九州大学を卒業ののち、日本政策投資銀行へ。都市開発部・中国支店（副調査役）を経て独立。
 2011年より現職。
 MBCラジオRadio Burnコメンテーター

フィールドワーク コーディネーター・講師（1日目～3日目）



東川 隆太郎
 NPO法人まちづくり地域フォーラム・かごしま探検の会 代表理事
 1972年鹿児島県生まれ。「まち歩き」を活動の中心に据える自他ともに認める「まち歩きのプロ」。鹿児島県内の歴史や地理を機軸に、近代化産業遺産・温泉・鉄道・微地形など様々なテーマで自らも案内人として地域を語るほか、県内及び九州各地での観光ボランティアガイドの育成・研修、まちづくりコーディネートなどにも従事。
 MBC南日本放送（テレビ）「週刊1チャンネル」のコーナー「鹿児島ぶらぶら」やMBC南日本放送（ラジオ）「郷土菓子伝承 ふるさとの菓子と歴史」に出演

フィールドワーク 講師（1日目）



岩川 拓夫
 仙巖園 学芸員
 1985年鹿児島県生まれ。大阪大学大学院修了後、島津家の博物館・尚古集成館の学芸員として「明治日本の産業革命遺産」の世界遺産登録に携わる。日置市教育委員会学芸員を経て、島津家別邸・仙巖園の学芸員として大河ドラマ「西郷どん」の撮影に携わる。現在、南日本新聞で「かごしま戦国絵巻」を連載中

テーマ別フィールドワーク 講師（2・3日目）

【スポーツ】



田仲 正明
 鹿児島ユナイテッドFC
 オフィシャルカフェ店主
 大阪府出身。近畿大学卒業。
 コンサルティング会社勤務を経て現職へ。

2日目 F/W講師

2日目 夜間メンター

【地域経済・産業】



有馬 明治
 有馬明治堂 代表取締役
 いづろ商店街振興組合
 青年会長
 鹿児島県出身。鹿児島大学卒業。天文館の中心に位置するいづろ通りを中心に、天文館の活性化に活躍。

2日目 F/W講師

【環境・自然・教育】



浜本 麦
 NPO法人くすの木自然館
 専務理事
 鹿児島県出身。鹿児島大学卒業。テレビ・ラジオ等出演経験豊富な環境教育の専門

2日目 F/W講師

2日目 夜間メンター

【国際化・多文化共生】



濱津 綾乃
 株式会社ecommit
 人事部長代理
 熊本県出身。鹿児島大学卒業。新卒で入社し、海外営業を経て現職へ。

2日目 F/W講師

【スポーツ】



徳重 剛
 鹿児島ユナイテッドFC
 C 代表
 鹿児島県出身。上智大学卒業後に公認会計士に。前身のFC KAGOSHIMA 立ち上げを経て、現職。

3日目 発表会講師

【国際化・多文化共生】



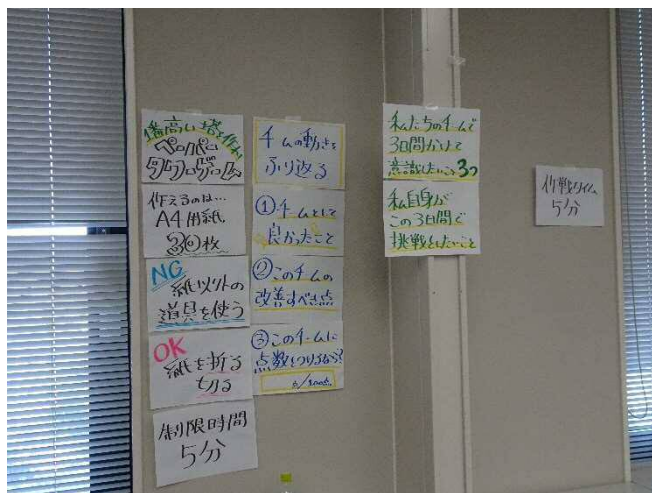
川野 輝之
 株式会社ecommit
 代表取締役
 大阪府出身。35歳。
 22歳で株式会社ecommitを創業。年商10億円を超える企業に。

2日目 夜間メンター

【1日目】オリエンテーション・チームビルディングワークショップ



自己紹介や体を動かすレクリエーションなどを実施
グループワークでは、チームで3日間かけて意識したいこと、自分自身が挑戦したいことなどを共有した



チームの仲を深めるため、チームビルディングワークショップでは、チーム対抗のペーパータワーゲームを実施

制限時間5分で、A4用紙30枚を使い、塔を作り、高さを競うゲーム

作戦タイムやゲームを通じて感じた、チームとして良かった点や、改善すべき点を話し合った。

1位となったH班
時間が経つにつれ、各チームの雰囲気も和やかに

【1日目】フィールドワーク(尚古集成館・仙巖園)



三反園知事から激励のメッセージ



仙巖園の岩川学芸員による講義



鹿児島島の歴史をクイズを交えて学習



尚古集成館において集成館事業などについて学習



仙巖園でのフィールドワーク “変わることを恐れない”という政策方針に心打たれた生徒も多かった



薬丸自顕流の体験



桜島をバックに集合写真

【1日目】フィールドワーク(南洲墓地・南洲顕彰館・城山展望台)



南洲墓地にて、鹿児島と山口・高知・佐賀との歴史的なつながり等についても学習



於 南洲顕彰館



於 城山展望台

【1日目】夕食交流会・リフレクションワークショップ



夕食交流会では、鹿児島クイズを実施
また、リフレクションワークショップでは、1日
を振り返り、チームビルディングワークショッ
プで立てた目標の到達度をチェックしたほか、
明日をどんな1日にするか、目標設定を行っ
た

【2日目】フィールドワーク(薩摩藩英国留学生記念館)



薩摩藩英国留学生記念館の館長をはじめ、職員の方が館内を丁寧に詳しく説明してくださり、熱心に聞き入る参加者たち



留学生派遣の経緯から、留学までの旅路、留学後の功績などについて、展示資料等を見学しながら学習した

【2日目】昼食



昼食は、羽島の女性グループが羽島地区の食材をふんだんに使って作ったお弁当
昼食時間を利用して、れいめい羽島協議会の枇榔秋信会長に、羽島地区の観光振興など、歴史や文化資源を活かしたまちづくりの取組についてお話いただいた

【2日目】テーマ別フィールドワーク

A・B班 【歴史・文化を活かした観光振興】 講師：東川隆太郎氏（かごしま探検の会）



西郷隆盛生誕地など、明治維新で重要な役割を果たした偉人達が多く輩出された加治屋町を散策



於 石橋記念公園



テーマに沿って課題整理を実施

C・D班 【スポーツを活かした地域活性化】 講師：田仲正明氏（鹿児島ユナイテッドFCオフィシャルカフェ）



鹿児島ユナイテッドFCのオフィシャルカフェにおいて講師の田仲さんの講話を聞き、意見交換

D・E班 【地域経済・産業の活性化】 講師:有馬明治氏(いづろ商店街振興組合青年会長)



鹿児島市の中心市街地である天文館を散策



商店街の取組などについて、実際に現場を見て課題を分析

F・G班 1/2 【環境・自然・教育の未来】 講師:浜本麦氏(くすの木自然館専務理事)



実際に、自然を目や耳や肌で感じ、自然や環境について考えるワークショップ

F・G班 2/2 【環境・自然・教育の未来】 講師：浜本麦氏(くすの木自然館専務理事)



講師の浜本さんの講話を聞き、意見交換。身近なことから環境について考えた

H・I班 【国際化・多文化共生の未来】 講師：濱津綾乃氏((株)ecommit人事部部長代理)



講師の濱津さんの講話を聞き、意見交換

【2日目】グループワーク



各班が集合して課題整理のワークショップ



フィールドワークで見たこと、聞いたことを振り返る



テーブルファシリテータの大学生と一緒に各自のテーマについて課題を検討



課題の整理・解決方法として「システム思考」を学習



目標の到達度をチェック
手を挙げる角度で自分の到達度を表示



【この時間の目的】

- ①見たこと、聞いたことを振り返る
- ②テーマの課題を出す
- ③課題の背景を考える
- ④解決策を考える
- ⑤理想の未来を描く

【2日目】メンター相談・プレゼンテーション資料作成



(株)ecomimitの川野社長も合流し、夕食を取りながら、意見交換



翌日の発表会に向けプレゼン資料作成



翌日のプレゼンに向け資料作成



講師の先生から資料作成や効果的なプレゼンの方法について助言を仰ぐ



翌日の発表会に向けて各講師陣からのアドバイスとメッセージ

【3日目】 発表会

【3日間を通してのテーマ】

- ①過去に学び
- ②現在を知り
- ③未来を描く
- ④深くつながった仲間をつくる

【目標】

- ①問題・課題の本質を見極めよう
- ②ビジュアルを使って視覚的に伝えよう
- ③理想を描いて共感を呼ぼう



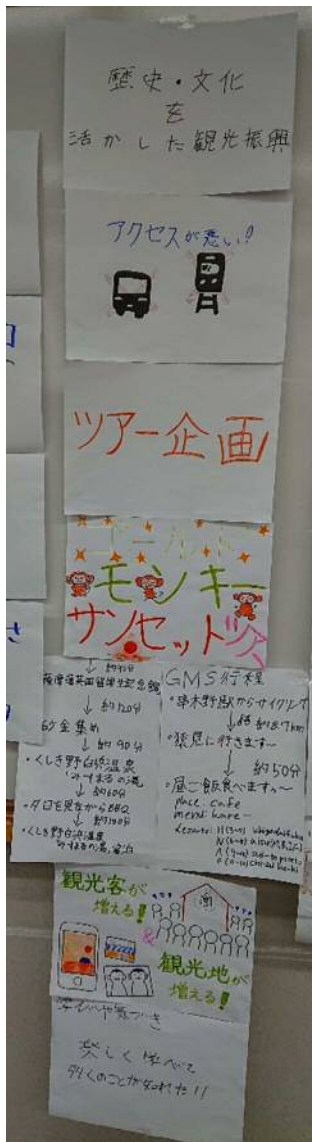
【プレゼンテーションのルール】

- 1 プレゼンテーションは各チーム2分間
- 2 A4用紙5枚で表現
内容は
①選んだテーマ
②テーマが抱える課題
③根本的な原因とその解決策
④理想の未来
⑤議論して感じた学びや気づきの5点
- 3 言葉だけではなくイラストを使って説明する
- 4 発表は必ず全員に出番を持たせて行うこと



【3日目】プレゼンテーション A班

【歴史・文化を活かした観光振興】



A班のテーマ

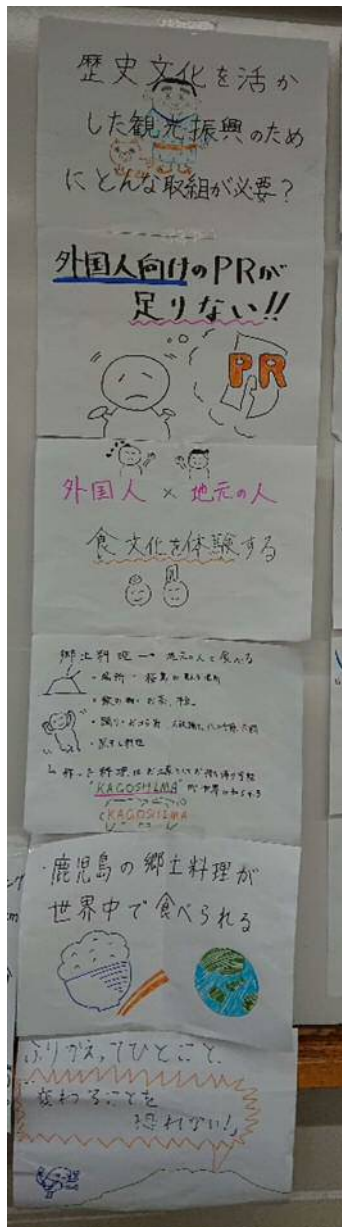
歴史・文化を活かした観光振興のため
にどんな取組が必要？

羽島で取組事例を伺った枇榔秋信会長のお話をもとに、いちき串木野市での具体的な観光ツアーを企画。

駅から自転車を利用してサイクリングで観光を楽しむ企画もプランニング。

【3日目】プレゼンテーション B班

【歴史・文化を活かした観光振興】



B班のテーマ

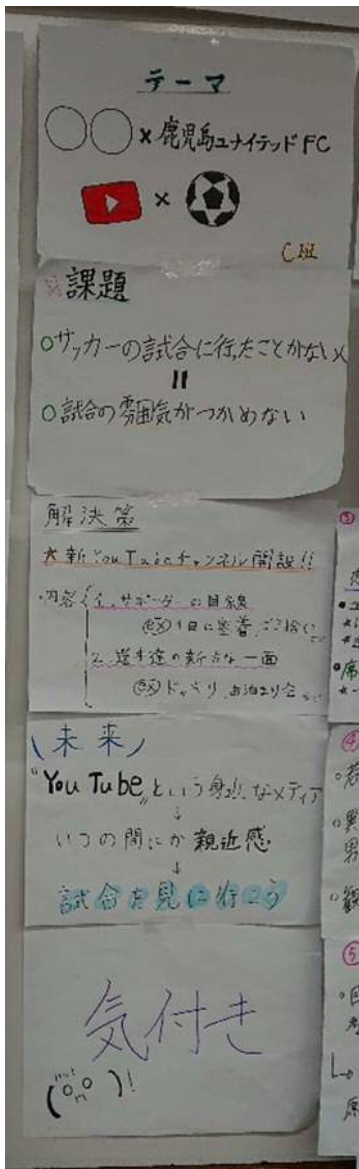
歴史・文化を活かした観光振興の
ためにどんな取組が必要？

外国人向けのPRを強化するための取組を企画。
外国人観光客と地元の住民と一緒に郷土料理を
作り、作った料理をお土産として持ち帰る体験型
のプランを提案。

料理だけでなく、おはら節や六調など、伝統文化
(踊り)も体験。

【3日目】プレゼンテーション C班

【スポーツを活かした地域活性化】



C班のテーマ
 ○○ × 鹿児島ユナイテッドFC
 若者が行きたくなる企画を！

サッカーの試合を見に行きたくない人は、試合の雰囲気が掴めないため、試合に足を運ぶまでのハードルが高いことが課題。
 その課題を解決するために、若者に身近なメディアツールを活用し、サポーターの1日に密着、選手の新たな一面を紹介するなどの新たなYouTubeチャンネルを開設し、親近感を持たせ、試合を見に行くことにつなげるという企画を提案。

【3日目】プレゼンテーション D班

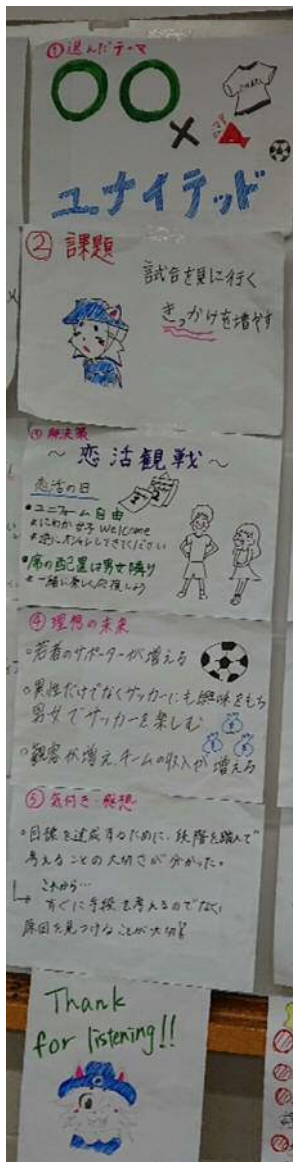
【スポーツを活かした地域活性化】



第2位

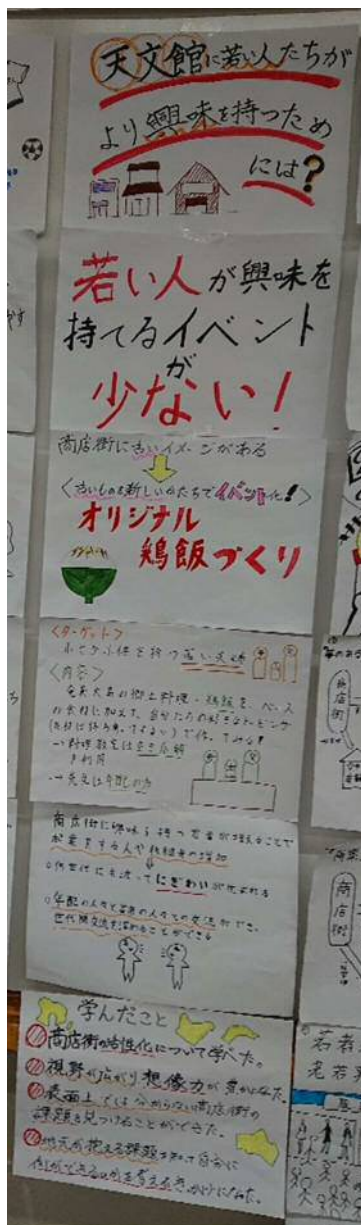
D班のテーマ
〇〇×鹿児島ユナイテッドFC
若者が行きたくなる企画を！

試合を見に行くきっかけを増やすため、“恋活観戦”を提案。
恋活観戦の日を設定し、その日は席を男女が隣になるように配置し、各自おしゃれをして参加するルールを設定。
男女でサッカーを楽しみ、サッカーにも興味を持ってもらい、若者のサポーターを増やそうという企画を提案。



【3日目】プレゼンテーション E班

【地域経済・産業の活性化】



E班のテーマ

天文館に若い人たちがより興味を持つためには？

若い人が興味を持てるイベントを企画し、にぎわいを創出しようという提案。

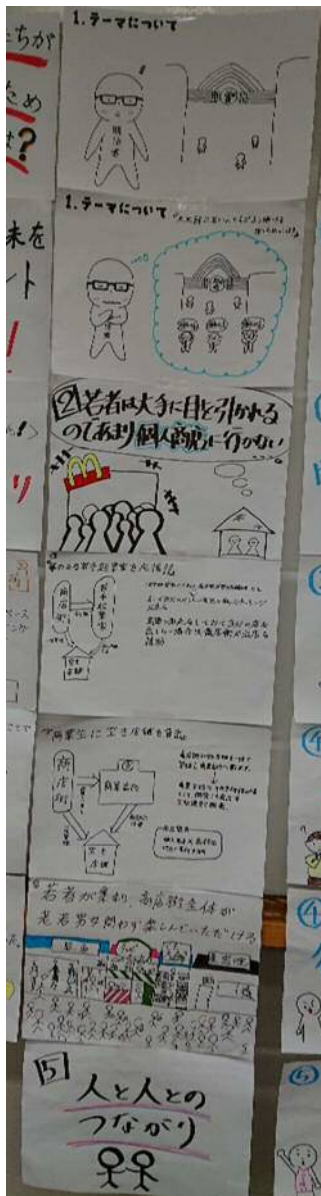
商店街に古いイメージがあるため、古いものを新しい形で活用したイベントとして、小さな子どもを持つ若い夫婦をターゲットにしたオリジナル鶏飯づくりを企画。

年配の方を講師として迎え、空き店舗を利用した料理教室を開催。

世代間交流を進め、にぎわいを創出することで、商店街に興味を持つ若者も増えるという好循環を生み出す。

【3日目】プレゼンテーション F班

【地域経済・産業の活性化】



F班のテーマ

天文館に若い人たちがより興味を持つためには？

商店街が空き店舗を管理し、商業高校生に貸し出し、地元の素材などを活用して開発した商品を生徒自ら販売するという、夢のある若手起業家を応援する企画を提案。

若者が集まることで、商店街全体が幅広い世代でにぎわい、人と人とのつながりが広がるという企画。

【3日目】プレゼンテーション G班

【環境・自然・教育の未来】



G班のテーマ

若い世代が環境問題を主体的に考えて取り組むために必要なことは？

環境問題というと、スケールが大きすぎて、自分には関係ないものと、興味を持たない若者が多いことが課題。まずは一步を踏み出し、ゴミ拾いやゴミの分別など、無理のない範囲で、自らが経験し、身近な人を誘い、少しずつ輪を広げることで、意識も変わり、持続的な活動が可能になるという提案。

【3日目】プレゼンテーション H班

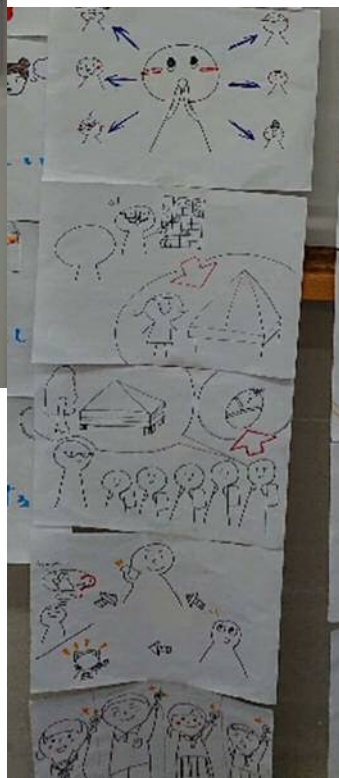
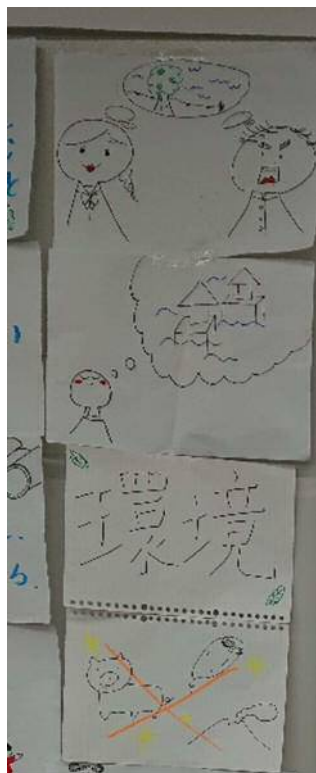
【環境・自然・教育の未来】



第3位

H班のテーマ
若い世代が環境問題を主体的に考
えて取り組むために必要なこと
は？

自分の身の回りの環境、自分の行動が与える影響を知らない、興味がない、ということが課題。
まずは、自分が今すべきことは何かということを考え、たとえ一人でも、自らが変われば、周りの人がその変化に気づき、自身を変えようと動くので、「自らが変わる」ことが大事。
興味を持つきっかけとして、出前事業や宿泊学習などを通して環境問題を身近に学ぶ機会を設けるという提案。



【3日目】プレゼンテーション I班

【国際化・多文化共生の未来】



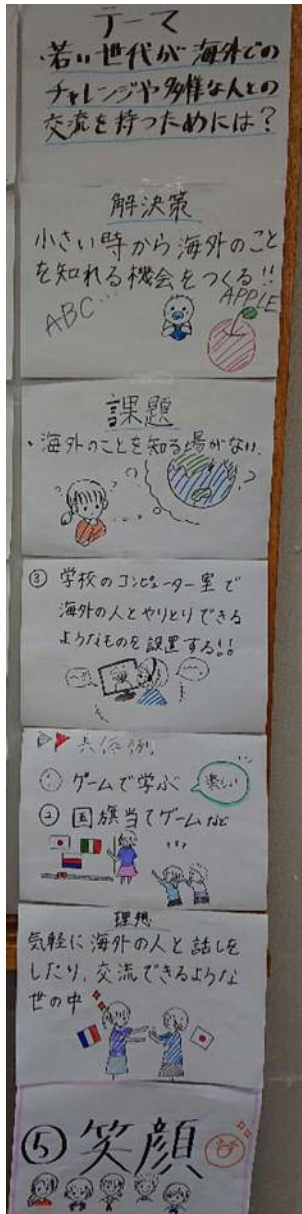
I班のテーマ

若い世代が海外でのチャレンジや
多様な人との交流を持つために
は？

異文化理解が正しくできていないことが課題。
様々な情報が行き交っており、正しい情報を得られていない。
情報リテラシーを高め、正しい情報を得て、正しい情報を
発信することで、誰もが笑顔になれる多文化共生を進め
ていこうという提案。

【3日目】プレゼンテーション J班

【国際化・多文化共生の未来】



第1位

J班のテーマ
若い世代が海外でのチャレンジや
多様な人との交流を持つために
は？

海外のことについて、知る場があまりないということが課題。小さい頃から海外のことを知ることのできる機会をつくるため、学校のコンピューター室で海外の人とやりとりができ、ゲームなどを通してコミュニケーションをはかり、気軽に海外の人と交流できるような環境をつくらうという提案。

【3日目】発表会(審査)

審査員 ①鹿児島ユナイテッドFC 徳重剛代表 ②かごしま探検の会 東川隆太郎代表理事
③いづろ商店街振興組合 有馬明治青年会長 ④くすの木自然館 浜本麦専務理事
⑤鹿児島ユナイテッドFCオフィシャルカフェ 田仲正明店長
⑥鹿児島県かごしまPR課 向窪憲和課長

審査方法 各チームのプレゼンテーション後、各審査員が10点満点、6名の計60点で採点



各審査員が10点満点で採点



審査後には、審査員から講評をいただいた



結果発表に盛り上がる参加者たち

【3日目】リフレクションワークショップ



3日間を振り返り、チームメンバーへメッセージを伝えるとともに、この3日間の学びをどのように活かしていきたいかチームで共有



各チームのプレゼン資料を掲示



3日間の学びをどのように活かしていきたいか参加者の前で宣言



全プログラムを終えての集合写真